

正常運転点検ポイント

製品の効果を維持し、末永くご利用いただくための点検ポイントです。



エアマスター トライセルE

CR-330/CR-333 共通

* 詳しくは、本品の取り扱い説明書をご参照ください。

✓ チェック!

メーカーの点検・交換推奨マークです。

1. 光サインが赤く点灯していませんか?

エアマットレスの内圧・ポンプ内などに異常がある場合に、ポンプの光サインが赤く点灯します。点灯している場合は、ポンプのコントロールパネルに表示されるエラーコードに応じて下記の点検を行って下さい。点検後、電源プラグを抜き差しして下さい。



2. 表示されているエラーコードをご確認ください

エラーコード	対処方法
[E 01] が表示	圧力センサの動作が正常でない可能性があります。→ 3 へ
[E 02] が表示	電磁弁の動作が正常でない可能性があります。→ 3 へ
[E 03] が表示	エアマットレスの内圧が正常でない可能性があります。→ 3~7 へ

3. 送風チューブが折れ曲がっていませんか?

ベッドシーツ等と一緒に送風チューブがマットレスの下に巻き込まれて折れ曲がっていないかお確かめ下さい。×の場合は、送風チューブのよじれや折れ曲がりを直して下さい。



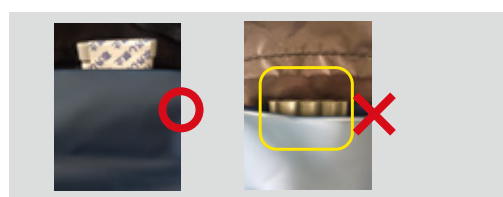
4. 送風チューブが専用ポンプから外れていませんか?

送風チューブが3本とも専用ポンプの差込口に差し込まれているかお確かめ下さい。×の場合は、送風チューブを差込口にしっかり差し込んで下さい。



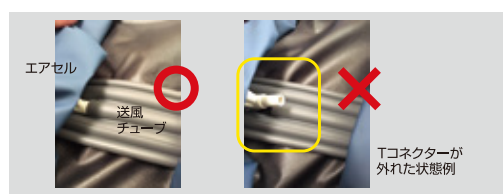
5. 送風チューブキャップが外れていませんか?

エアマットレスの専用カバーを開き、頭側にある「送風チューブキャップ」が送風チューブに差し込まれた状態にあるかお確かめください。×の場合は、「送風チューブキャップ」を送風チューブにしっかり差し込んで下さい。※送風チューブキャップはエアを抜くための栓ではありません



6. エアセルは送風チューブとつながっていますか?

エアマットレスの専用カバーを開き、各エアセルの下側に付いているTコネクターが送風チューブに差し込まれているかお確かめください。×の場合は、Tコネクターを送風チューブにしっかり差し込んで下さい。



7. エアセルが破損していませんか?

エアマットレスの専用カバーを開き、24本のエアセルを手で触ってお確かめください。時間が経っても膨らまないエアセルがある場合は、破損の可能性があります。破損の場合は、メーカーでのお取り替えを推奨します。



✓ チェック!

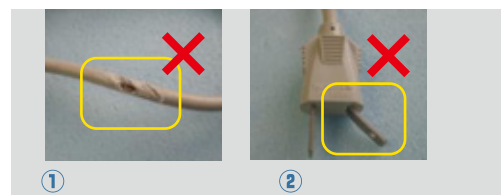
⇄ メーカーの点検・交換推奨マークです。

8. 電源コード・プラグは破損していませんか?

電源コード・プラグが破損していますと、漏電・ショートなどの危険性があります。

- ①メーカーでの電源コードのお取り替えを推奨します。
- ②顕著に折れ曲がっている場合は、中の配線が断線している可能性があります。メーカーでの点検・お取り替えを推奨します。

なお、正常の場合は、電源プラグを所定のコンセントに差し込んで下さい。



製品情報

操作パネルボタン説明

